

モニタリング結果報告書 (令和2年度)

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	http://www.aikawa-park.jp		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（平成14年4月）		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	H27.4.1～R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価（利用状況、利用者満足度、収支状況）に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>	
<p>利用状況の評価はC、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はBで、3項目評価はBとなった。 利用者数は、新型コロナウイルス感染症対策のため、県の要請を受け、駐車場を閉鎖、工芸工房村を閉館、大型イベントを中止したことにより大幅な減となり、前年度を下回り目標値には達しなかったが、利用者の満足度は極めて良好だった。収支状況については、1か月以上の駐車場閉鎖及び3か月間の無料化、約半年間の有料施設閉鎖により大幅な収入減となったが、経費節減に努め、収支差額の縮減を図った。 今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>	
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 特に「利用促進のための取組」に力を入れており、例年、宮ヶ瀬ダム周辺施設のひとつとして観光型イベントを四季折々に実施していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、県の要請を受け、つつじまつり、七夕まつり、みやがせフェスタは中止し、クリスマスイベントは人を集める催し物は行わず、園内のモミの木を装飾してフォトコーナーを設置した。その他、いつ来園しても楽しめるよう、公園の特性を活かした自然観察ガイドや、園内周遊ラリー、ふれあいミニ動物園、野菜即売会、ハロウィンイベントなど、魅力あふれるイベントを、人が集中しないように催行方法を工夫して開催し、事業計画書の内容どおりの取組を実施した。 さらに、工芸工房村事業においては、伝統工芸の機織りや紙漉き、陶芸等の地元の資源を活用した魅力ある体験メニューを充実させたが、講座やイベントは通年中止し、緊急事態宣言期間中は閉館した。なお、開館中は、公園から発生する木や竹等を活用した教室を開催するなど、事業計画書の内容どおりの取組を実施し、閉館中は再開時に備え材料の下準備を進め、併せて完成品の製作・販売等を実施した。 植物管理では、利用者が減少した時期に、効率的に除草や支障木伐採等の大がかりな作業を進めたことにより、作業時間の短縮、コスト縮減を図ることができ、安全性及び景観性を向上させた。</p> <p>◆利用状況 園内の花の様子や開花時期、閑散期である冬季の景色の魅力をSNSを活用して日々発信し、積極的に広報活動に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数の目標達成率56.0%でC評価となった。前年度比は66.1%で、利用者数はマイナスとなっている。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が98.1%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 新型コロナウイルス感染症対策に伴う駐車場収入及び利用料金収入の減、閉館やイベント中止による人件費及び利用促進費の支出の減、駐車場閉鎖による駐車場運営費の支出の減があった。収支比率が99.78%となったためB評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 新型コロナウイルス感染症対策に関する声が4件寄せられたが、ハード面についてはすぐに対応し、ソフト面については県と調整を図りながら対応し、サービスの向上につなげた。</p> <p>◆事故・不祥事等 多様な遊具があり人気も高いため、混雑時には事故等の懸念があるが、専門の監視員を配置し、利用指導を徹底するなど、未然の事故防止に努めており、事故の発生が無かったことは特筆すべきものである。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和2年度の3項目評価についてはB評価としたが、今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>	
3項目評価	<p>S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要</p> <p>※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう</p>
B	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	無
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	週1回1時間程度	無
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ <input type="checkbox"/> 無	指導・改善勧告等の内容
		無

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
利用促進のためのイベント開催 ・財団で実施する観光型イベント ・あいかわ公園でのイベント拡充	・あいかわ公園ファミリーハロウィン (10/31～11/1) …仮装して自然の中でフォトラリー (来園者 3,000人) ・クリスマスイベント (11/19～12/28) …モミの木の装飾、フォトコーナーの設置 (来園者 11月19,729人、12月19,491人 計39,220人)	公園の多様な魅力を知っていただく機会となるイベントの開催については、一部中止したイベントもあるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、県の要請があったことから、やむを得ない。
・つつじまつり ・七夕まつり ・みやがせフェスタ	新型コロナの影響により中止	
より安全性を確保するための保守点検 ・遊具の保守点検	・遊具監視員による施設や設備の点検、補修を行った。	
より美しい植栽地として維持するための植物管理 ・草花の管理	・一定期間が経過し更新時期を迎えた草花を利用者にプレゼント。環境配慮のアピールと利用者の再訪を促した。「花の日」に配布。(4月～8月、1月～3月中止) (9/20、10/18、11/15、12/20実施 (各100人))	一時期中止したが、新型コロナウイルス感染症対策のため、県の要請があったことから、やむを得ない。
工芸工房村事業の具体的な提案 ・公園から発生する木や竹等を活用した教室の開催	公園から発生した木竹を使用したベンチやイス等の製作教室を開催し、製作教室中止期間には、体験できない人の為の体験作品の製作・販売を実施した。	

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
有料駐車場の運営	新型コロナウイルス感染症対策のため県の要請により、4/16～4/24時短営業 4/25～5/31駐車場閉鎖 イベント中止及び遊具利用中止に伴い1月～3月無料化 令和2年度実績 (大型+普通+二輪) 73,317台
軽飲食コーナーの運営	新型コロナウイルス感染症対策のため 4月～6月、1月～3月休業
売店コーナーの運営	新型コロナウイルス感染症対策のため 4月～5月、1月～3月休業

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
C	

	前々年度	前年度	令和2年度
利用者数※	459,366	423,468	279,909
対前年度比		92.2%	66.1%
目標値	500,000	500,000	500,000
目標達成率	91.9%	84.7%	56.0%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】 （※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響

新型コロナウイルス感染症対策として、県の要請により、駐車場を閉鎖（4/25～5/31）、工芸工房村を閉鎖（4/1～6/30、1/9～3/31）することとなった。

また、利用者が多い観光型イベント（つつじまつり、七夕まつり、みやがせフェスタ）はすべて中止、夏の利用者が多いじゃぶじゃぶ池や中央広場噴水の水遊び利用を休止し、利用者が集中していた冒険の森遊具も利用休止（4/9～6/30、1/9～3/31）せざるを得なかった。

遊具利用や工芸工房村での工房体験を目的とした学校の遠足や校外学習等の団体利用が中止となった。

このため、前々年度、前年度の平均441,417人の利用者に対し、161,508人の減となった。

②令和2年度の対応状況

6月から、新型コロナウイルス感染症対策の一環として「マスクをしよう」「手をあらおう」の缶バッジ配布を開始。また、これまで週末1日2回定時に実施していた自然観察ガイドを、家族・グループ単位で随時開催する少人数形式に変更して再開。

7月から、園内のチェックポイントを回るゲームを再開。工芸工房村は、人を集める体験イベントは実施せず、これまでの定員の半分で工房体験を再開。

8月から、自由入場だったふれあいミニ動物園を10分間1回2グループ単位で時間指定の整理券を配布して再開。

9月から、園内に飾った花苗を来園者に配布する月1回実施の「花の日」を再開。

10月には、園内のチェックポイントで仮装した子供の写真を撮るフォトラリー形式のハロウィンイベントを実施。地元農家による野菜即売会を再開。

11月に、延期していた鍵盤ハーモニカライブを開催。

12月は、四季折々イベントの一つ「クリスマスイベント」を実施。園内のモミの木をクリスマスツリーとして飾り、フォトコーナーを設けた。利用者の要望を受け、新たに自主事業として、「初心者スケートボード教室」を開催。

事業計画書にあるイベントについて、利用状況を踏まえ、催行方法を工夫しながら、徐々に実施し、利用促進に取り組んだ。また、密になりやすい遊具周辺や園内各所に、新型コロナウイルス感染症対策の注意看板を子供目線で設置し、定期的に新型コロナウイルス感染症対策について園内放送を流し、安全に利用できるよう管理運営を行った。

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは2回実施	本報告書では、県による休日3日、平日3日、イベント時1回の計7回の調査結果を使用する。 指定管理者による適切な公園管理により、前年度同様満足度は高かった。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 108 / 108 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	89	17	2	0	0	108	
回答率	82.4%	15.7%	1.9%	0.0%	0.0%		
前年度の回答数	86	29	3	1	0	119	
前年度回答率	72.3%	24.4%	2.5%	0.8%			
回答率の対前年度比	114.0%	64.6%	73.5%	0.0%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)
①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響 —
②令和2年度の対応状況 —

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	101,636	11,404	34,900	駐車場30,700 自販機4,200	147,940	147,940	0	
	決算	101,636	12,290	34,928	駐車場30,680 自販機4,248	148,854	148,751	103	100.07%
前年度	当初予算	103,518	10,304	35,992	駐車場32,492 自販機3,500	149,814	149,814	0	
	決算	103,518	12,193	34,415	駐車場30,487 自販機3,928	150,126	145,741	4,385	103.01%
令和2年度	当初予算	107,658	10,304	35,992	駐車場32,492 自販機3,500	153,954	153,954	0	
	決算	112,313	3,697	20,872	駐車場17,968 自販機2,904	136,882	137,178	-296	99.78%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和2年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応として、県との協議により令和2年度の指定管理料を増額した。

【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】
(※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響

—

②令和2年度の対応状況

—

8. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	口頭	1 件	6月：トイレに手洗い用の液体せっけんを設置すべき	設置されていなかった20箇所に設置。
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	メール	3 件	4月：冒険の森利用禁止が遅い 4月：駐車場を封鎖して欲しい 11月：土日祝の休園希望	県と連絡を密にして迅速な対応に努める。 4/25から駐車場閉鎖。 遊具や北駐車場の利用を休止して過剰な来園者数の抑制を図る。
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。